

見 積 仕 様 書

遠賀川下流浄化センター
し尿等受入施設築造工事（1 工区）

福岡県流域下水道事務所

第1章 総則

1. 適用

本仕様書は、福岡県が発注する「遠賀川下流浄化センター し尿等受入施設築造工事（1工区）」に適用する。

2. 遵守事項

本工事は、本仕様書及び添付図面によるほか、次に掲げる法規及び規格に準拠するものとする。

- （１）土木工事共通仕様書（令和6年10月1日）福岡県県土整備部
- （２）その他関係法令及び規格

3. 施工場所

本工事の施工場所は、遠賀川下流浄化センター（中間市大字中底井野）である。

4. 工事の内容

本工事の内容は、し尿等受入施設築造のための基礎杭を建て込むものである。

5. 予定工期

本工事の工期は、着工から完成まで約10ヶ月間を想定している。

第2章 見積要項

1. 目的

本工事では、し尿等受入施設基礎をプレボーリング杭工法により施工を行うものであるが、積算に必要な施工歩掛が無いため、見積を徴取するものである。

2. 内容

見積内容は本仕様書のとおりとする。

3. 見積の作成

見積の作成にあたっては、別紙の見積内訳表・単価表を使用するものとする。なお、必要に応じ単価表のうち労務、機械経費などの項目を変更・追加してもよい。また、労務費は、公共工事設計労務単価（国土交通省 HP 公表）を月単位の4週8休補正適用の上使用すること。燃料費、機械損料費については、土木工事实施設計公表単価表（福岡県 HP 公表）又は建設機械等損料算定表（（一社）日本建設機械施工協会）に記載があるものについてはこれを使用すること。なお、材料費のうち土木工事实施設計公表単価表、建設物価、積算資料に記載のあるものは、積算時に当該資料掲載単価を採用するので留意のこと。

日当たり施工量の記載もすること。

4. 提出物

第3章添付資料のうち、②見積内訳表・単価表に数量・規格仕様・単価・金額を記載したもの。また、金額については直接工事費とする。

5. 見積有効期限

令和8年3月末日

6. 情報開示について

本見積は、本県の情報開示等の取り扱いにおいて、個人情報及び事業情報を除く部分（項目・数量・金額等）を開示または公表します。

第3章 添付資料

添付資料は次のとおり

- ① 本見積仕様書、②見積内訳表・単価表、③参考図面